

## 火気使用工事届出書

軽微な変更工事の内容が極めて軽微である場合において、安全上防火扉等を設置し、溶接、溶断その他火気を使用し、又は火花を発生する器具を使用する工事をしようとする者は、火気使用工事届出書を管理者に提出しなければなりません。

提出書類	火気使用工事届出書（別記様式第16号） 火気使用工事届出書（別記様式第16号）【記載例】
提出時期	工事を開始する日の10日前
提出者	所有者、管理者又は占有者
受付窓口	危険物施設の所在する場所の所轄消防署、支署（出張所、分遣所を除く。） 予防・危険物担当係です。 ●所在地等 消防署（支署）所在地一覧は、「当組合ホームページ」総務欄をクリックしてご覧ください。
注意事項	提出部数は2部です。
根拠法令	西胆振行政事務組合危険物規制規則第7条第2項 前項のただし書の場合において、安全上防火扉等を設置し、溶接、溶断その他火気を使用し、又は火花を発生する器具を使用する工事をしようとする者は、火気使用工事届出書（別記様式第16号）を管理者に提出しなければならない。

別記様式第16号(第7条関係)

火気使用工事届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

西胆振行政事務組合  
管理者

様

届出者

住所 伊達市〇〇町〇〇番地〇〇

(電話 〇〇-〇〇〇〇)

氏名 〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

設置者	住所	伊達市〇〇町〇〇番地〇〇		
	氏名	〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇		
設置場所		伊達市〇〇町〇〇番地〇〇		
設置の許可年月日 及び許可番号		〇〇年〇〇月〇〇日 設許 第27号		
工事内容及び 火気使用器具等		<p>工事内容：配管部分の溶接工事</p> <p>使用器具：ガス溶接機</p>		
火災予防上の措置		消火器を設置し、安全警戒員を配置する。		
着工予定 期日	〇〇年〇〇月〇〇日	完了予定 期日	〇〇年〇〇月〇〇日	
その他必要な事項				
※ 受付欄		※ 経過欄		

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。